【評価区分】　４：目標を達成　　３：ほぼ目標を達成　　２：取組を進めているが目標は達成していない　　１：取組はしていない

⑤【資源・エネルギー、地球環境】　エネルギー・水・ものを大切にした地球環境にやさしいまち

基本目標5－１　ごみを減らし、リサイクルを進める

	環境指標	基準年（H22）	達成目標 H26	達成目標 H29	達成目標 H32	実績値 H29	進行管理担当課
(1)環境指標	一人1日当たりのごみ排出量	841g	※ 807g ~~820g~~	※ 783g ~~790g~~	※ 760g	787g	環境課
	フリーマーケット出店数	276店舗	266店舗／年の維持（266店舗は、18年度～22年度の平均値）			161店舗	環境課
	「不用品登録制度」の年間利用件数（※成立した件数）	29件	40件以上／年			36件	町民窓口課
	リサイクル率（総資源化量／総排出量）	22.2%	※ 29.1% ~~28.0%~~	※ 34.3% ~~31.5%~~	※ 31.4% ~~35.0%~~	28.9%	環境課
	焼却灰発生量	1,753t／年	1,577ｔ／年	1,512ｔ／年	1,443ｔ／年	1,558t／年	環境課

基本目標５－１の総合評価	
評　価（４～１）	３

基本目標に対する評価の説明

【環境課】
・ごみの減量化・資源化に関する意識啓発等を積極的に行い、去年に比べ一人1日当たりのごみ排出量は7g減少し、リサイクル率については0.3%の増加となった。また、焼却灰の発生量も57ｔ減少した。
・平成29年10月21日（土）に実施を予定していたフリーマーケットは、台風のため中止となった。

【町民窓口課】
達成目標値に概ね到達している。

★施策の取組方針や環境指標の妥当性
（施策や取り組み方針の見直しが必要な場合のみ理由を記載）

※前期：H24～H26、中期：H27～H29、後期：H30～H32　　【凡例】　▲：検討着手、□：取組着手、○：取組継続、◎：取組完了
※一般廃棄物処理基本計画改定に伴い、一部数値の修正がありました。
※毎年評価をし、3年ごとに施策の取組方針の見直しが必要か検討します

	施策の体系	施策の取り組み方針	施策の概要	施策の実施方針 前期	中期	後期	取り組み状況と今後の方向性	評価	担当課
(2)施策の取組	◆ごみ発生の抑制	家庭での生ごみ減量化を推進します	・生ごみの水分を減らす取り組みの推進 ・電動式生ごみ処理機、コンポスター、リサイクルボックスの購入補助制度による生ごみの減量化	○	○	○	・平成２６年度よりキエーロの斡旋販売を開始した。電動式生ゴミ処理機やコンポスターの購入補助制度などと合わせて、今後も生ごみの減量化に取り組んでいく。 ・ゴミ野ゲンゾウ見聞録において、キエーロを周知した。 ・家庭から排出されるごみや資源物の多くは可燃ごみで、その６５%は水分であり、そのほとんどが生ごみ（厨芥類）に由来するものであることから、ゴミ野ゲンゾウ見聞録において生ごみの水を切るよう周知、啓発した。	評価：３	環境課
		学校でのごみ減量化を進めます	・給食生ごみの少量化対策 ・牛乳パックのリサイクル	○	○	○	・日々の給食指導において、残さず食べるよう指導するとともに、栄養士、調理員が献立等の工夫を行い、残食率を減らす取り組みを行っている。 ・寒川町食育推進担当者会において、栄養教諭を中心としたネットワークによる食育推進を図り、各校での残さずよりよく食べる指導の推進を図っている。 ・平成２２年より牛乳パックのリサイクルに取り組んでおり、引き続き取り組んでいく。今後も給食残渣の減量化やゴミの減量化に取り組んでいく。	評価：３	学校教育課
		マイバッグの利用について啓発を進めます	・マイバッグ持参運動の推進 ・商店街、スーパー、コンビニへのレジ袋削減への働きかけ	○	○	○	・12月の温暖化防止月間に寒川、藤沢、茅ヶ崎の2市1町で実施している湘南エコウェーブにおいて作成したエコバックやティッシュを配布し、レジ袋削減の啓発活動を予定していたが、荒天のため中止となった。	評価：２	環境課
		ごみの減量に関する情報発信を進めます	ごみの減量やごみになりにくい製品の利用についての普及啓発	○	○	○	・広報紙やゴミ野ゲンゾウ見聞録による周知啓発を実施した。 ・リサイクルセンターにおける地元自治会、一般団体などに向けた説明会などを実施した。	評価：３	環境課
		適切なごみの出し方や、集積場の適正管理について啓発を行います	・ごみの分別方法、収集日程等の周知 ・ごみ集積場の適正管理の啓発	○	○	○	・収集日程表に加え、平成24年度から「ごみと資源の正しい分け方・出し方」の冊子（３年に一回作成、２９年度は３０年度版を発行）を作成し、分別方法や分別早見表を載せる事により、住民に対して分かりやすく、周知を行った。またゴミ野ゲンゾウ見聞録の発行により即時性の高い啓発を実施した。	評価：３	環境課